

自然資本主義社会モデルを基盤とする 次世代型食料供給産業の創出

プロジェクトマネージャー

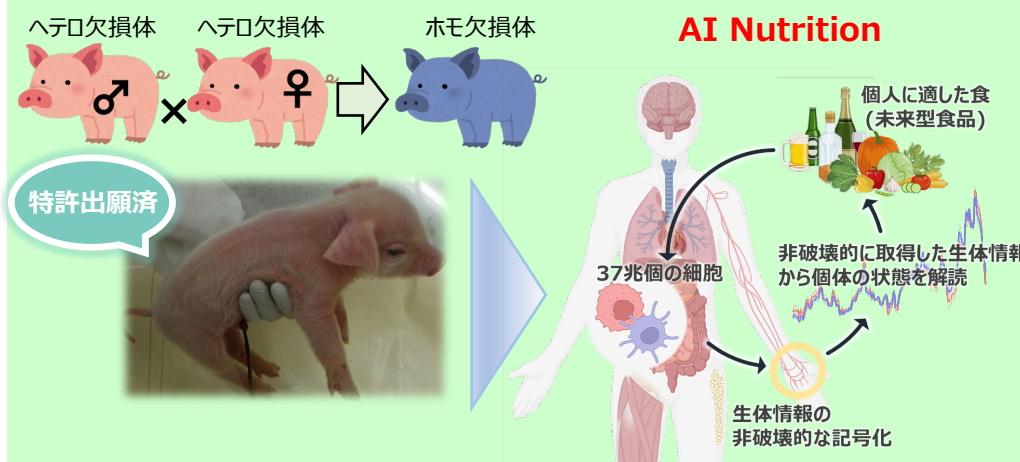


高橋 伸一郎
東京大学大学院
プラネタリーヘルス研究機構
特任教授

AI Nutritionで食から健康



老化加速モデルピッグを作出、脂肪肝等の発症を血中アミノ酸プロファイルの改変で抑制



- ✓ 生理学的特性がヒトに近い**老化加速モデル（老化抑制遺伝子欠損）ピッグ**の作出
→ ヒトの老化と血中メタボロームの関係解明が加速
- ✓ 非破壊的に取得した生体情報（血中メタボローム等）から**個体の状態を推定する基盤技術**を開発
→ AI Nutrition技術の実現に向けた着実な進展

学会発表53、学術論文14、特許出願等2
(研究開始～2023.11.7現在)

5年目（2024年度）のKPI
疾患を誘発/健康を維持する血中メタボロームを解明し、**未来型食品の最適な栄養成分比率を提案**する。
また、老化加速ピッグの表現型を解析し、**老化の進行度を定量的に評価**する。